

(2016年6月)

ハイチ共和国・政治・経済・社会情勢月報

<ポイント>

【政治】

- 臨時選挙管理委員会は選挙の新日程を発表。
- 13日、下半期通常会期の開会。
- ジョ ヴネル・モイーズ (Jovenel MOISE) 候補が正式に大統領選挙への参加を決定。ジュード・セレストン (Jude CELESTIN) 候補も正式に登録を行った。

【経済・社会】

- 5月インフレ率、前年同月比+15.1%。

1 政治 (内政, 外交)

- 6日 選挙検証評価委員会の勧告を受け、臨時選挙管理委員会 (CEP) は新たな選挙日程を発表。
10月9日 大統領選挙第1回投票、議会選挙第2回投票の一部、上院議員1/3の改選選挙
2017年1月8日 大統領選挙第2回投票、上院1/3改選選挙第2回投票等
1月30日 大統領選挙第2回投票の正式結果発表
- 7日 第7回カリブ諸国連合 (AEC) サミットへの参加のためキューバを訪問していたプリヴェール (Jocelerme PRIVERT) 暫定大統領はラウル・カストロ (Raul CASTRO) 議長と対談した。
- 8日 EUは、選挙検証評価委員会の勧告をもとに CEP が新たに選挙日程を発表したことを受けて、EUの選挙監視団の撤退を表明した。
- 13日 下半期通常会期の開会。
- 14日 2月5日に前マルテリー (Michel MARTELLY) 大統領、プリヴェール上院議長 (当時)、シャンシー (Cholzer CHANCY) 下院議長の3者で交わされた合意に示された暫定大統領の任期満了日を迎える。合意事項に従い、シャンシー下院議長とラレシュ (Ronald LARECHE) 上院副議長は連名でプリヴェール暫定大統領の任期が満了した旨声明を発表するも、満了後の新体制が示されないなか、プリヴェール暫定大統領支持派と反対派の対立が続く。
- 16日 国連の潘基文事務総長は、広報を通じ、不安定化するハイチの内政状況に係る懸念を表明した。／ジョ ヴネル・モイーズ (Jovenel MOISE) 大統領候補が1位となった第1回大統領選挙の結果等に異を唱えていた旧野党系勢力の「8人組 (G8)」は正式に解散を表明した。
- 22日 2015年10月に実施された大統領選挙第1回投票1位のジョ ヴネル・モイーズ (Jovenel MOISE) 候補は、CEP が発表した新日程の大統領選挙への候補者登録を正式に行った。
- 28日 国民議会が開催されるも、プリヴェール暫定大統領の任期に関する合意が対立するグループ間で得られず。
- 30日 2016年10月－2017年9月の会計年度に係る予算案が閣議にて採択され、議会に付託した。

2 経済・社会

- 7日 7日夜から8日にかけて、ポルトープランス市内各地で、略奪、放火、放火未遂等が確認された。
- 23日 23日から24日にかけて、ポルトープランス市内各地で発砲事件が発生。通信会社のナットコム社及びディジセル社、マリオット・ホテル、ソジ・バンク他民間企業数社のビルが何者かに銃撃されたが、幸い怪我人の報告はなかった。
- 27日 5月インフレ率、前年同月比+15.1%。／大統領選挙に出馬を表明しているジャン・アンリ・セアン（Jean Henri CEANT）候補が使用している車が何者かに銃撃された。20程の弾痕が確認された。セアン候補は乗車していなかった。

3 文化・その他

- 24日 元フーシーズのハイチ系米国人音楽家ワイクリフ・ジャン（Wyclef JEAN）氏がジュード・セレストン（Jude CELESTIN）候補の支持を表明。前回の大統領選挙で同氏はマルテリー（MARTELLY）前大統領を支持していた。